

# 50年後のドボク

## SYMPOSIUM

### 土木の日シンポジウム 2012

11月21日(水) 14:00~18:00 入場無料(定員80名)

ウェブでの参加申し込みはこちらへ→<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

土木学会講堂(新宿区四谷1丁目外濠公園内)

▶14:00~14:45

土木偉人映像展「青山士に会った男が語る青山士」

映像:「民衆の為に生きた土木技術者たち」  
講演:高橋裕(東京大学名誉教授)

▶15:00~18:00

討論会「50年後の土木」

テーマ:分散型・市民協働型プロジェクトは将来の社会資本の方向性か?  
ファシリテーター:中井祐(東京大学教授) プレゼンター:島谷幸宏(九州大学教授)

ハンズフリーのマイクを身に付けた話題提供者やそれを取り囲む来場者など、2012年の討論会は見た目から進め方まで、土木の日シンポジウム初の試みです。プレゼンターから「50年後の土木」をテーマにした話題提供の後、会場の専門家や若手技術者、学生、支部から意見をもらい、ファシリテーターが深い議論へと導きます。皆さんもぜひ参加して「50年後の土木」を一緒に考えてみませんか。

プレゼンターがYouTube(ユーチューブ)で事前に話題提供をしています。討論会には、ぜひ映像を見てからご参加ください。

YouTubeのアドレスは

<http://youtu.be/QbV763CgdRg>



- ▶当日はU-stream([www.ustream.tv/channel/jsce-dobokunohi](http://www.ustream.tv/channel/jsce-dobokunohi))でも討論会の様子を視聴できます。
- ▶土木学会のFacebook(<http://www.facebook.com/JSCE.jp>)で、さらに詳しい情報を入手できます。

## DOBOKU COLLECTION 2012

### HANDS 土木エンジニア・ドローイング展

明治期から昭和初期にかけて、土木エンジニアは高い志や熱意を持って国土づくりに取り組んできました。そのような先人の「手描き」図面に焦点を当て、当時の大胆な構想力が感じ取れる土木事業のコレクションを展示します。

11月21日(水)~24日(土) 8:00~21:00

初日は12:45からオープニングセレモニー  
最終日は17:00まで

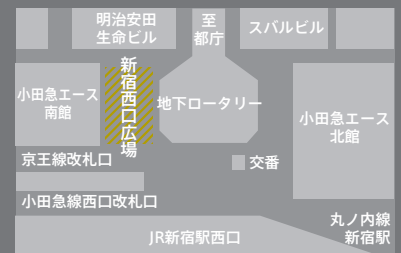
新宿西口イベント広場(JR新宿駅西口)

### EYES 土木エンジニア・ニューヴォー展

市民参加や環境再生、人中心の概念など、新しい土木の在り方を提示している土木プロジェクトが、近年、生まれています。はっと「目」が奪われる、未来を見通したようなプロジェクトのコレクションを展示します。



2011年の土木コレクションの展示の様子



主催:(公社)土木学会(土木の日実行委員会、土木コレクション小委員会) 共催:東京都建設局  
協賛:(社)日本建設業連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(社)セメント協会、電気事業連合会、(一社)日本橋梁建設協会、日本港湾空港建設協会連合会、(一社)日本鉄道施設協会、  
(一社)日本道路建設業協会、(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(社)日本埋立浚渫協会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(社)関東建設弘済会  
後援:環境省、厚生労働省、国土交通省、総務省